



奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

■創立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日17:30
 ■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話0742-33-8583
 ■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話0742-26-3300(代)
 ■会長：小西敏文 ■副会長：富川悟 幹事：植倉一正



発行日 / 2014年3月25日

2013-2014/35

Vol.35

No. 1688

hp: <http://naraomiya-rc.jp>
 E-mail: info@naraomiya-rc.jp
 2013-14年度当クラブテーマ

『ガバナー年度に向け
 意義ある奉仕活動をしよう!』

国際ロータリー第2650地区

ガバナー 坂本 克也

「あなたの善から、
 みんなの善へ」



四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

本日のお客様

- ムニョス・ガジャルド, ナイラ 様 (米山奨学生)
- 河野 里志 様 (例会見学)

会長報告

改めましてこんばんは。
 まず河野さん、有難うございます。本日の体験入会、雰囲気味わって頂いて、出来るだけ早く入会をお願いします。
 今度地区大会に於きまして、地区広報賞決定の通知がきております。これも、一つは35周年記念事業と、そして飲酒運転撲滅啓発運動の垂幕に関しましての広報賞決定でございます。
 それから、おめでたい話ですが、松岡嘉平治さんが、職業奉仕リーダーシップ賞をRIから地区大会当日に受けられることになりました。演壇に登って頂いて、ガバナーから受けて頂く、ということでございます。よろしくお願い致します。
 本日欠席されていますが、明治安田生命の支店長の濱田会員が、4月1日付をもって仙台支店に栄転でございます。来週は出て来られると思いますので、その時に記念品をお渡ししたいと思います。
 前から言っておりました(仮クラブとして)「やまとまほろば仮ロータリークラブ」が公示されました。

◆仮ロータリークラブ指定◆

※仮クラブへの例会出席や、メイクアップも可能です。

【クラブ名称】 やまとまほろば仮ロータリークラブ
 スポンサークラブ：樫原ロータリークラブ
 奈良ロータリークラブ
 特別代表： 好川嘉則様 (樫原ロータリークラブ)

【例会情報】 毎週木曜日 12時30分～13時30分
 〒633-0091 奈良県桜井市桜井194-2
 駅前グリーンビル3F
 大和信用金庫駅前別館

例会プログラム

第36回 3月25日

通算1688回

1. 開会の点鐘
2. ソング「奉仕の理想」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 卓話 有限会社レッツ
代表取締役 若木宏之氏
「恩に報いる」
6. 閉会の点鐘

例会状況報告

第35回 3月18日

通算1687回

◎会員数 73名
 ◎出席規定免除者数 1+24名
 ◎出席義務者数 48名
 ◎欠席者 13名
 ◎出席者 54名
 ◎出席率 80.60%

第33回 3月4日

通算1685回の修正

◎会員数 73名
 ◎出席規定免除者数 1+24名
 ◎出席義務者数 48名
 ◎欠席者 12名
 ◎補填者 1+7名
 ◎出席者 62名
 ◎出席率 92.54%

【事務局】 〒633-0091 奈良県桜井市桜井194-2
駅前グリーンビル502号室
TEL：0744-47-2158
FAX：0744-47-3640
Eメール：club@mahoroba.nara.jp

委員会報告

会員増強委員会：中條委員長

今日は河野さんにお越し頂いていますが、一度に沢山、3名とか5名とかご入会頂いた方が楽しい会が出来るのではないかと考えております。今月3月一杯（来週までに）候補の方がいましたら、4月の理事会にかけたいと思いますので、候補を考えて頂いている方は是非とも来週までに私の方まで用紙（推薦カード）をお願いします。宜しくお願い致します。

3月お誕生日・結婚記念日

★お誕生日★

4日	西本	隆一	君
7日	藤野	城市	君
14日	山本	尚永	君
16日	井上	正行	君
16日	中條	章夫	君
16日	小西	敏文	君
21日	平野	貞治	君



★結婚記念日★

2日	土谷	宗一	君	3日	楠木	重樹	君	3日	山本	直明	君
10日	北神	徳明	君	11日	中村	信清	君	14日	小原	靖浩	君
15日	多田	廣	君	24日	多田	実	君	24日	堀内	眞治	君
29日	鈴木	浩之	君								

米山奨学生：ムニコス・ガジャルド、ナイラさんへ終了証授与

ナイラさんより終了にあたり一言

この1年間は本当に色々お世話になりました。今年で帰国する事になりますので、コスタリカに帰ったら健康にもうちょっと気を付けながら、勉強もこれから入院していた間に、日本に来てから自分が福祉ロボットとかそういうことをやりたくて、医療に関する事がやりたくて来たんですが、この最後の最後に暫く入院して、違う角度から医療や福祉に関して考える機会にもなりまして、コスタリカに帰ってから、コスタリカへの医療の貢献ができれば、と思っております。本当に色々お世話になりました。有難うございました。



卓話

被災地を忘れない～OECD東北スクールの取り組み～」

奈良女子大学附属中等教育学校

教諭・東日本大震災復興支援委員 塩川 史 様

OECD東北スクールメンバー 4年 植田 唯 さん・熊谷京香 さん



<ビデオ試聴>

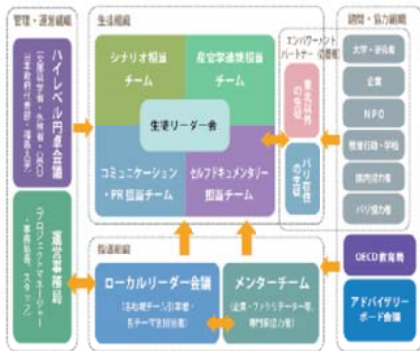
塩川：今日は、貴重な時間を頂戴し、奈良女子大学附属中等教育学校の取り組みの一つであるOECD東北スクールを紹介する機会を頂きありがとうございます。あの東日本大震災から3年が経ちました。地震と津波が、人間の作り上げたものをいとも簡単に壊してしまいました。自然の大きな力の前に人間の小ささ、無力さを感じました。けれども、乗り越えられないと思われたような困難を切り拓いてきた実践があります。それが本日ご紹介するOECD東北スクールです。

・OECD東北スクールとは

震災の直後、OECD事務総長が来日し、東日本大震災からの復興に協力を約束されました。文部科学省、福島大学と協議を重ね、復興教育プロジェクトであるOECD東北スクール（文部科学省復興教育支援委託事業）が生まれたのです。復興が進む今においても、はっきりしていることは、適切な「力」がないと東北の若者は日本社会の片隅にとどまったままになる、ということです。教育の力によって国際的な視野を備えた復興の担い手を育てる必要があります。それがOECD東北スクールのゴールです。

スクールで学習する内容は、東北の復興と魅力を世界にアピールするイベントを作ろうというプロジェクト学習です。そして2014年8月30、31日に「東北復興祭<環WA>in PARIS」が開かれることになったのです。自ら考えて動く主体性が必要です。長期にわたる復興に必要な持久力を育てるため、立案から実行までのプロセスを重視する学習です。

参加しているのは、東北の被災3県、9地域の中学・高校生約100人と、エンパワメント・パートナーである奈良女子大学附属中等教育学校などの生徒です。その生徒の活動を文部科学省、地方教育委員会、外務省といった政府機関、NPO、企業、財団などが支援します。運営事務局は福島大学に置かれ、OECD教育局が、教育先進事例や復興事例を紹介し、復興支援教育の中身を構築していきます。スクールには、OECDパリ本部から教育局教育訓練政策課アナリストの田熊美保さんが毎回参加されます。OECDが考えている教育は、たえず変化し、より複雑になり相互に依存するようになった世界にとって必要な教育です。



・OECD東北スクールの活動

熊谷：それでは実際に活動してきたことを報告します。いわき市で開かれた第1、2回の集中スクールでは、池上彰氏をはじめ、各界の著名人の方々をお招きし、イベントを作っていくうえでの基礎を学びました。気仙沼市での第3回はイベントのコンセプトを共通理解し、ロゴを作りました。地域ブースの具体案も提示されました。

2013年5月には東北の生徒約20名がパリを視察しました。パリ副市長が協力を約束して下さるという意義深いもので、企業への支援のお願いしOECD本部で生徒が記者会見しました。

東京開催の第4回集中スクールの一番の目的は企業への直接アタックです。生徒たちが自分たちで活動のためのお金を集めるのもOECD東北スクールの大事なコンセプトの一つなのです。また、メンバーの1人が皇太子ご夫妻に手紙を書いたところ、取組発表会に二人お揃いで来ていただき感動しました。そのことが多くのメディアで取り上げられ、東北スクールの知名度が上がりました。

昨年末にいわき市で開かれたリハーサル合宿は、パリでのイベントで、各地域が出す予定のものを形にし、一般の方々に見ていただきました。





・写真は、奈良女子大附属がパリで展示しようとしているイベントコンセプト—過去を超え、常識を超え、国境を超え—に沿ったオブジェの模型です。実際は一辺が4mの大きなものです。オブジェの側面にはたくさんの人に書いていただいたメッセージカードを貼るつもりです。制作にあたり、東北以外からの参加である奈良チームにまでまわってくる予算があるかどうかかわかりませんので、今、資金集めをしているところです。



・パリでのイベント「東北復興＜環WA＞in PARIS」
植田：2014年8月30、31日にOECDの本部があるパリのシャン・ド・マルス公園で東北復興のPR、復興支援をしてくださった世界の方々への感謝の気持ちをこめた東北復興祭を開催します。写真はイベントのイメージ図です。

・OECD東北スクールに参加して感じたこと

植田：募金しかできず歯がゆい思いをしていた時、直接東北復興の応援をしたいと思いました。東北の中高生がパリで東北のPRイベントを開くことは現実味がなく、実際にイベントを開催できるのか半信半疑で集中スクールに参加しました。その際訪れた気仙沼市で筒抜けになった防災センターを見て背筋が凍ったのを覚えています。集中スクールの会場へ行くと、被災を乗り越えイベント成功へ向けて一丸となっている同世代の中高生がいて、ぜひ何か力になりたいと思いました。

震災が発生してから3年、さまざまな出会いがありました。東北の真の姿を知る機会に恵まれましたが、まだ私たちの知らない東北があり、私たちは何ができるのか、何をすべきなのか答えは見つかりません。けれども、その答えを探りながら、奈良にいても東北を忘れず、復興支援活動が続けていきたいと思っています。協力してくださっているの方々への感謝を忘れずに。



・OECD東北スクールの成果と展望

塩川：昨年末のリハーサル合宿に参加し、東北の中学・高校生が熱く意見を交わすのを見て驚きました。自ら学ぶ生徒、大人も一緒になって一生懸命考える、「学校」の理想がそこにあったからです。その姿を見て、応援団であるはずの私たちが力をもらいました。私たちのオブジェに貼るメッセージカードもそうです。東北の方々へのメッセージでありながら、読んでいる私たちが力をもらいます。改めて「エンパワメント」の意味を考える結果になりました。そうして成長したのは、東北の生徒たちだけではなく、奈良から参加した生徒たちも成長し、今日のようなプレゼンテーションができるようになっています。東北でも、ここ奈良でも復興の担い手となる若者が育っている、と言えます。ですから、パリのイベントでは、震災を乗り越えた強さを、未来を信じることの素晴らしさを、世界から来られた方々にお伝えできるのではないかと確信しています。それは、OECD東北スクールに限らず、地域とタグを組んだ教育への期待とも言えます。また東北、ひいては日本への期待だとも言えます。最後に、OECD教育局のシュライヒャー氏の言葉をご紹介します。「危機への対応を見れば、その社会の本当の姿や骨組みが見えてくる」。OECD東北スクール、「東北復興＜環WA＞in PARIS」にエールを送ってください。よろしくお願いいたします。



同好会活動

奈良大宮ロータリークラブ山歩き同好会（NOMC）第193回 登山報告

湖南アルプス 太神山 標高600m 矢筈ヶ岳 標高562m

（日時）平成26年3月2日（日）

（参加者）麴谷・飯田・小池・東田・向井・楠原

午前6時50分 新大宮駅発京都行急行に乗車
7時45分 JR京都駅発米原行新快速に乗車
7時59分 JR石山駅到着
8時26分 もみじが丘行き帝産バス乗車
9時00分 アルプス登山口到着
9時10分 登山開始
10時30分 太神山登山口
午後0時00分 太神山山頂
1時30分 矢筈ヶ岳山頂
1時40分 下山開始
3時00分 アルプス登山口到着
4時30分 JR京都駅到着 駅付近で反省会後解散

前夜からの雨も登山開始の午前9時頃にはすっかりあがり気温も平年並みで、山深く自然林豊かで奇岩等山容も変化に富んでいる湖南アルプスの山歩き満喫しました。

（楠原：記）





本日計 50,000円 累計 2,535,769円

小西敏文 君 奈良女子大付属中等教育学校教諭塩川史様 本日の卓話宜しくお願いします。
植倉一正 君 塩川様、本日の卓話よろしくお願い致します。また、ナイラさん、母国での
活躍、お祈り致します。
高辻良成 君 ナイラさん、ご卒業おめでとうございます。カウンセラーとして、満足にお
世話できたとは思えませんが、作っていただいた手料理の味は忘れません。
ありがとうございます。
佐川 肇 君 塩川先生、本日の卓話よろしくお願い致します。
植村将史 君 本日の卓話の先生 塩川さま 宜しくお願い申し上げます。
平野貞治 君 85回目の誕生日を迎え、元気で出席出来ます事をよろこんでおります。
中條章夫 君 67才のお誕生日を健康で迎えられた事に感謝、感謝
井上正行 君 お誕生日お祝ありがとうございます。古希を向えました
多田 廣 君 結婚記念日の花 ありがとうございます。
北神徳明 君 結婚記念日のお花ありがとうございます。
小原靖浩 君 結婚のお祝いありがとうございます。
渡辺英孝 君 ニコニコ協力
西本隆一 君 ニコニコ協力
西口栄一 君 ニコニコ協力
藤井正勝 君 ニコニコ協力

例会変更のお知らせ

4 月

■桜井ロータリークラブ■

- ・ 4月2日（水）・・・定款第6条第1節（C）による休会。
- ※ビジター受付は致しません

■平城京ロータリークラブ■

- ・ 4月3日（木）・・・家族親睦例会の為、変更。
- 場所：菊水楼
時間：18：30～
※ビジター受付：ホテル日航奈良3階フロント横にて
18：00～18：30まで行います。

次週の例会

平成26年4月1日（火）
卓話 奈良税務署 署長 太田克実 氏
「税の四方山話」